

特別養護老人ホーム 杏樹苑滔々館

(杏樹苑滔々館短期入所生活介護事業所含む)

《運営・処遇方針》

【私たちの使命】

ユニット型の特別養護老人ホーム杏樹苑滔々館の理念である「自然」「共感」「共存」を基本とし、定期的な活動機会を持ち開催しておりますクラブ活動の充実を図りながら個々の方に合った「暮らし」の提供を確実に実施してまいります。排泄ケアに関しましては、強みとして入居者並びに利用者一人ひとりの状態に合わせた対応を実施し、自立支援につなげてまいります。

職員の資質向上の機会として研修計画に沿ったオンラインや対面での内部・外部の研修・勉強会等への参加を促すことで中身のある学びの機会を作ります。介護の専門職としてそれぞれの職種が根拠に基づいたサービスの提供が図れるように努めてまいります。

【私たちが提供できる価値】

《介護課》

私たちは、利用者主体の方針を基に 24H シートを活用し、その人らしい暮らしの継続と自律を促すケアを提供できるように努めてまいります。

個別ケアを基本としてその方の生活に沿った排泄時間での支援を検討し失禁を減らしてより良い快適な排泄が行えるように努めてまいります。

《看護課》

私たち看護職員は、施設の看護師としての役割を全うし、入居者の健康を守るために、日々の観察を通じて異常の早期発見に努めます。また、安全の確保と安心して生活できる環境づくりを重視し、多職種と連携しながら質の高いケアを提供します。

感染対策については、施設全体で取り組み、標準予防策を確実に実施することで、入居者並びに利用者の安全を守ります。さらに、必要時には医療機関との連携を強化し、迅速で適切な医療支援につなげられる体制を整えます。

また、看護学生の老年看護学実習を積極的に受け入れ、実習指導を通じて看護師の育成に協力していきます。

《栄養課》

入居者並びに利用者の皆様が生活していく中でお食事は、楽しみの一つです。提供するお食事が安全に美味しく、楽しくなるように努めてまいります。調理業務については委託に行っていますが、引き続き厨房スタッフとのミーティングの場を多く設け、お互いの意見を尊重し、協力しながら、業務を遂行していきます。

今年度は、厨房スタッフと共同で新しい企画を考えております。準備を整え、良いイベントを行えるようにしていきたいと思っております。引き続き入居者並びに利用者の皆様と多くコミュニケーションをとり栄養状態を把握していきます。また、栄養ケアマネジメントを

実施し低栄養、褥瘡を有する状態にならないように多職種と連携し個別ケアに努めてまいります。

《相談課》

私たちは入所者並びに利用者だけでなく、ご家族の多様なニーズに応える体制を整え、実施しております。尊厳の保持、自立支援、重度化防止の取り組みや看取りへの多様な対応を充実させ、生活施設としての役割を途切れさせないように努めてまいります。レクリエーションやサークル活動も定着したため、これまで以上の多職種連携に努めてまいります。今まで同様、感染症対策に努めながら入所やショートステイの受け入れを継続的に行っていき、個々の生活を大切にしたい生活を送れるように支援してまいります。

《総務課》

職員が安心して働ける職場になるようサポートすることが、より良いケアにつながると考えます。より良いケアにより入居者並びに利用者が安心して過ごせるよう、「その人らしく生活する」ために、多職種と連携、情報共有し支えていきます。また、ご家族にも安心していただけるよう笑顔で温かい対応を心掛けます。

《機能訓練課》

課の創設2年目となる本年度は、昨年と同様「その人らしい暮らしの継続」をご支援させていただくことを目的とし、昨年の学びや課題なども活かしながら入居者並びに利用者が「楽しみ！・楽しもう！」と思える活動を提供してまいります。個別機能訓練としましても、多職種と連携を図りながら入居者並びに利用者の個別ケアを支援していくとともに、理学療法学生の実習を受け入れるなど後進の育成にも努めてまいります。入居者並びに利用者が「安楽できる毎日」を送れる環境づくりを提供させていただきます。

【年度終了時の展望】

入居者並びに利用者一人ひとりの状態に合わせたケアの実施により図れている入院者を抑える状況を継続し安定的な施設運営を行いたいと思います。通年での感染症対策は、必須としたうえで施設・フロア・ユニット、各単位での行事の開催を確実にを行い、個別の趣向や趣味などに対するサービス提供も充実してまいります。職員の資質向上に関しては、学びの場を対面・集合など内容に合わせた形式で開催し中身の充実を図ります。「暮らしの継続」を基本と考えられる職員を増やしていきたいと思います。

上記の充実を図ることで安定的な稼働を生み出し、待機者の確保が難しくなっております長期入居においては医療機関とも連携しながら70床中95.0%の稼働を目標とし、ユニット型短期入所生活介護事業に関しては、法人ホームページを活用した切れ目のない情報発信と個別余暇活動の充実等を継続的に実施し選んでいただけるよう努めます。特養の空床ベッドの利用調整も積極的に行い93.0%稼働を目標にしたいと思います。計画的な防災の活動等の実施を通じて、地域貢献、他職種連携の充実も図ってまいります。

行事計画

月	内 容	備 考
令和8年 4月	<ul style="list-style-type: none"> ・開設記念日（1日） ・買い物外食ツアー（中旬） ・春喫茶 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・菖蒲湯週間（初旬） ・お茶会～新茶と和菓子～（中旬） ・鯉のぼりを見に行こう（中旬） 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・お蕎麦の会（中旬） ・梅雨のドライブツアー（中旬） ・コンビニ販売（15～30日） 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕祭り（7日） ・流しそうめんの会（中旬） 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り（初旬） ・花火大会（中旬～下旬） 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会（21日） ・さんまを食べよう（中旬） ・防災の日（中旬） 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・大運動会（中旬） ・秋カフェ～ハロウィン（26～31日） 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物外食ツアー（初旬） ・芋煮会（中旬） ・公園を散歩しよう（森林浴）（中旬） 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・柚子湯週間（初旬） ・クリスマス会（24・25日） ・大忘年会（中旬） 	
令和9年 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・初日の出を見る会（1日） ・鏡開き（11日） ・初詣に行こう（中旬） 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・節分（3日） ・コンビニ販売（15～28日） ・公園散歩～梅（中旬） 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・雛祭り（3日） ・春を探しに季節の花を愛でるツアー（中旬） 	

*誕生日会は、毎月行います。